

2

説明的文章(2) 要旨

学習のねらい

- ・ 中心段落を見つけ、結論を捉える。
- ・ キーワードを用いて要旨をまとめる。

例題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

20 15 10 5

ポイント

要旨とは

文章全体の考えや意見の中心点のこと。「要点」は段落の中心点なので、区別する。

要旨の捉え方

- (1) 中心段落を見つける。

筆者の意見が最も強調されている段落

※「中心段落の要点＝文章全体の要旨」になることも多い。

- (2) 文章の構成に注目し、結論部を明らかにする。↑結論部の要約＝要旨

↓文章の最初か最後にあるのが普通。

↓「最初と最後に着目する。」

- (3) 取り上げられている問題と、その結論を捉える。

↓問題提起されている。 ↓必ず筆者の考えがどこかで述べられている。

両者をまとめる＝要旨

要旨のまとめ方

- (1) キーワードを押さえ、必ず用いる。

※キーワードがいくつかある場合、それをつなげるようにしてまとめていくとよい。

- (2) 文章中の表現は、できるだけ生かす。↑付加的な部分は削る。

- (3) 「何が(は)———どうだ。」という文型にまとめる。↑普通は一文。

- (4) 字数制限に従う。

※字数オーバーは許されない。

※制限字数の九〇パーセント程度は書くようにする。

- (5) 筆者の考えとずれていないか、確認する。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(永田和宏「待つことが苦手になった私たち」より、「未来の科学者たちへ」所収)

- (1) 線①「議論とは何だろう」について、次の各問いに答えなさい。
- (a) 議論が成立するためには、どのようなことが前提としてなければなら
 ないと筆者は考えていますか。文章中から二十字で書き抜きなさい。
- (b) 筆者は、議論とは何かについて、どんな考えを述べていますか。次の
 文の□にあてはまる言葉を文章中から三十三字で探し、初めと終わ
 りの五字を書き抜きなさい。
- ・議論とは、□□□□だといえる。
- (2) 線②「いまの多くの若者」はどのようなことを避ける傾向があると
 筆者は考えていますか。「〜こと。」につながるように文章中から二十字と
 四字で書き抜きなさい。
- (3) 線③「本来の友人関係」とはどのような関係だと筆者は考えていま
 すか。次の文の□□□□にあてはまる言葉を、文章中の言葉を用いて三十字
 以内で書きなさい。
- ・相手と違う考え方を際立たせたり相手と議論したりするのはやめようと
 いう自己規制や□□□□とは無縁の関係。
- (4) この文章の要旨をまとめた次の文の□A□□□C□□□□にあてはまる言葉を、
 Aは八字、Bは十五字、Cは五字で文章中から書き抜きなさい。
- ・□A□□□□は、□B□□□□について、□C□□□□をせずに腹を割って話せるような相
 手である。

解法

- (1) 話題の提示や本論へ導くための事例の提示など、導入部分で述べられている
 ことを押さえて読み進める。
- (a) ①段落で、筆者自身は「議論」に喜びを見いだす人間であると断つたう
 えで、②段落において、「議論とは何だろう」と問いかけ、続く部分から
 その説明が始まる。「議論が成立する」ということは、……その前提として
 あるはず」ということを述べ、「議論」についての考えを示している。
- (b) 「議論が成立する」ということは……あるはずだといえる理由を「そも
 そも……成り立たない」と述べたうえで、「議論」とは、「議論をしていく
 中で、私は他の人とは違うことを考えているのだ」ということを自覚するプ
 ロセスなのだ」と述べている。
- (2) 筆者の考えを捉える。
- この文章は、②段落で示した「議論」についての筆者の考えを踏まえて、
 「いまの若者」について論じている。そこで、筆者が「いまの若者」をどう
 見ているのか、筆者の考えがはっきりと表れている部分を捉える。③段落で
 は「自分が人とは違う」ということを認めることを怖れているのが、い
 まの多くの若者なのではないか、⑤段落には「いまの学生たちに議論する
 空気が失われているのも……からではないだろうか」と述べている。
- (3) 段落のつながりに注意して、段落の要点を捉える。
- ⑥段落の二つの文は、どちらも中心文となりうるもので、要点をまとめる
 場合はどちらを用いても可。ただ、最初の文には指示語が含まれているので、
 「こうした自己規制や同調圧力」が指している内容を⑤段落から捉える必要
 がある。
- (4) 要旨を捉える。
- 要旨は、結論となる意見をまとめたものである。結論は、文章の最初か最
 後で示されることが多い。この文章は、導入となる①・②段落の内容を踏ま
 えて、③〜⑤段落で「いまの若者」を論じ、⑥段落で結論を述べているので、
 ⑥段落の内容を軸にまとめるとよい。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50 45 40 35 30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注) アリストテレス：古代ギリシアの哲学者。前三八四年～前三二二年。
 アウグスティヌス：ローマ帝国のカトリック教会の司教であり、神学者・哲学者。
 三五四～四三〇年。

(本川達雄「ウマは走る 人はコケる」より)

□(1) — 線①「アリストテレスは目的が行為の中にあるか外にあるかで行為を2つに分けた」とありますが、どんな行為とどんな行為に分けたのですか。文章中の言葉を用いて四十字以内で書きなさい。

□(2) — 線②「活動的行為には時計とは異なる時間が流れているはずである」とありますが、その「時間」について筆者はどのように考えているのですか。最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。
 ア 自分の身体を使って生み出された、長さのある今として実感される。
 イ ほとんどエネルギーが使われず、今がないものとして認識される。
 ウ 同じ速度で進んでいき、しばしば直線として視覚化される。
 エ 質の高さが問題であり、今ということに意味が置かれない。

□

□(3) — 線③「絶対時間の問題点は、……こと」とありますが、「今という時間があったという間に過ぎ去る」ことがなぜ問題なのですか。次の文の□にあてはまる言葉を、文章中の言葉を用いて二十字以内で書きなさい。
 ・今にまったく長さがなくなることになり、今を生きているわれわれが□。

□(4) — 線④「自転車ならば通勤は活動的行為となり得る」とありますが、なぜですか。「勤め先」「自転車」という言葉を用いて、五十字以内で説明しなさい。

□(5) この文章の要旨として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。
 ア 現代人は機械に取り巻かれ、機械の操作に多くの時間を費やしている
 ので、機械が何の目的を達成するために作られたのか、ということに思
 いが及ばず、機械の操作そのものが目的となってしまう。
 イ 機械に頼り切ると生を無意味なものとしかねないので、完全自動化に
 向けて進化を続けるのではなく、オペレーターである人間が筋肉を使う
 過程も機械に組み込むことが必要である。
 ウ 機械は完全自動化の方向に進化し続けてきたが、それが進むと、機械
 が自ら目的を設定するようになりかねないので、人を主役にして機械は
 人をアシストする存在になるようにすべきだ。
 エ 現代の暮らしは過度に機械に頼っているが、頼り切りは人間の身体的
 機能の衰えにつながるので、機械に頼らずに自身の筋肉を使って目的を
 達成する機会を設けることを考えるべきだ。

□

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

25 20 15 10 5

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

50 45 40 35 30

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
 実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(榎本博明「思考停止という病理」より)

□(1) — 線①「今の風潮」とは、どのような風潮ですか。次の文の□にあてはまる言葉を文章中から二十七字で探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。

・□というような知識軽視の風潮。

□(2) — 線②「新しい情報機器を手に…何でも検索すればすぐにわかるとでも言いたげ」とありますが、これと似た内容を表している表現を文章の中から三十七字で探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。

□(3) — 線③「本人が消化し熟考した上での発言」と同じような内容を表している表現を文章中から二十字以上二十五字以内で書き抜きなさい。

□(4) — 線④「ネット検索によって引き出される情報」について、次の各問に答えなさい。

(a) この情報を、自分の頭でじっくり考える習慣のある人は、どのように扱いますか。文章中から三十六字で探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。

(b) この情報を、自分の頭でじっくり考える習慣のない人は、どのように扱いますか。文章中から二十一字で探し、初めと終わりの五字を書き抜きなさい。

□(5) — 線⑤「自分なりの推論をすることができない」とありますが、「自分なりの推論」ができるようになるためには、何が必要ですか。次の文の□にあてはまる言葉を文章中から十三字で書き抜きなさい。

◎(6) この文章の要旨を、「ネット検索で得られる情報」「言説」という言葉を用いて、七十以上八十字以内で書きなさい。
